

屋根リフォーム

をはじめる前に

屋根・外壁・窓リフォーム専門店



株式会社

ベスト外装

01 /

Check!



まずは、
現在の屋根の状態を
見ていきましょう！

このような症状が現れたら、リフォームのタイミングです！



【 瓦屋根 】
瓦のズレ
鬼瓦の傾き



【 板金屋根 】
錆び
めくれ



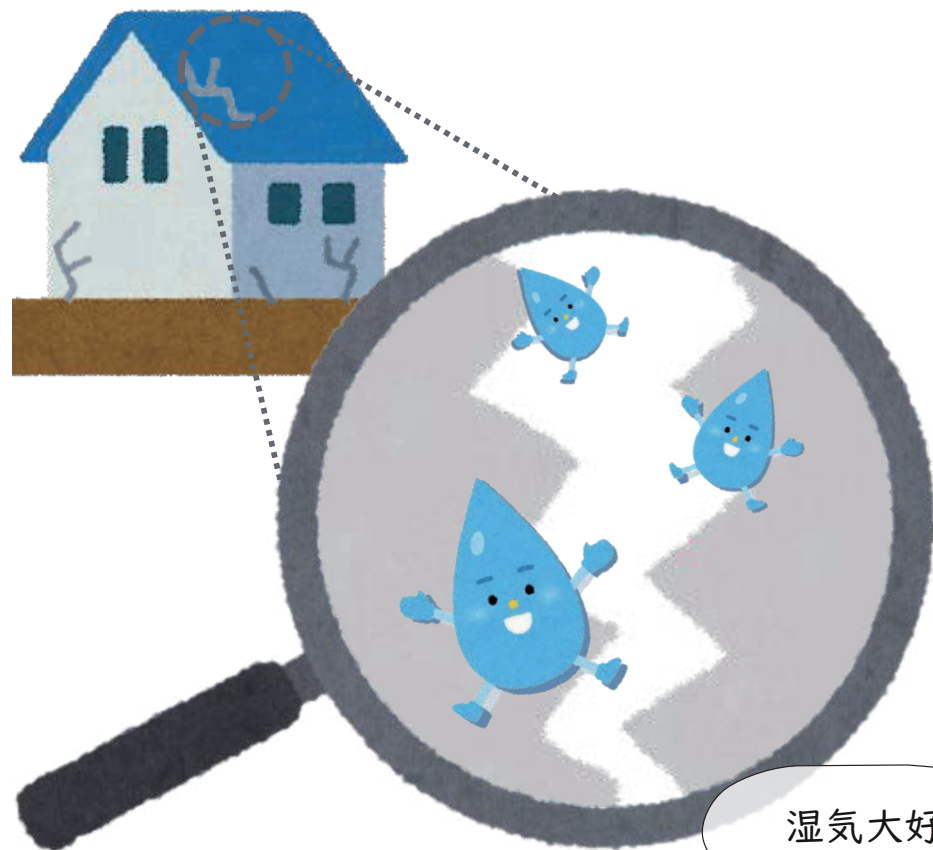
【 スレート屋根 】
浮き 剥がれ
棟包みのめくれ



【 その他 】
雪止め金具が
サビている
曲がっている 等



そのまま、なにもしないと…



屋根のすきまから雨水が入り、
雨漏りや天井・壁にシミが…

野地板や柱を腐らせ
建物自体の耐久年数を
縮めてしまうかも…



補修費アップ!!

湿気大好き!



※イメージ写真 引用：日本窯業外装材協会 発行
『不具合は何故起こるのか第2版』『SAT工法リフォームマニュアル』より

屋根リフォームが必要な、「2つの理由」は…

1

キレイが続く 美観を保つ

一般的な理由は、見た目をキレイにするため。
屋根は、外気に触れる事で、色落ちや色褪せ、
ひび割れ・サビが起きたり…
美観がどんどん失われていきます。
劣化を補修することで、美観を保ち、いつまでも
きれいな住宅を保ちましょう。

2

建物を保護 住宅を守る

一番の理由は、住宅を守るため。
メンテナンスを怠り続けると、住宅は天候などから
ダメージを受け、雨漏りといったトラブルになり、住
宅の寿命を著しく縮めます。
しっかりメンテナンスをし、安心して過ごせる住宅を
保ちましょう。



建築後や塗装後



太陽光や雨にさらされる



徐々に屋根が劣化



屋根材を選ぶときは

9つの特徴 をチェックしましょう

美観

耐震性

耐風性

防水性

耐久性

大雪性

遮音性

防火性

防藻性

屋根材に関しては種類豊富にございますので
お気軽にお尋ねください!



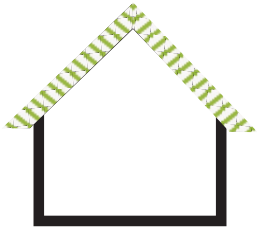
02/

Study!

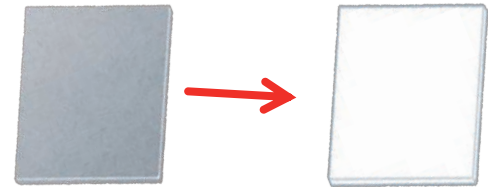


つぎに、
リフォームの方法を
見ていきましょう！

主な屋根リフォームの方法

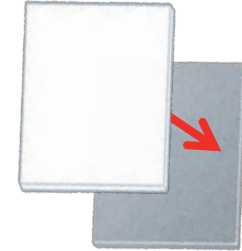


^ふ
葺き替え工事



カバーリング工法

(重ね張り)



傷みが
少ない場合は



^ぬ
塗り替え





特徴

デザイン



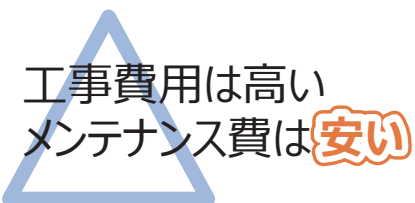
性能



コスト

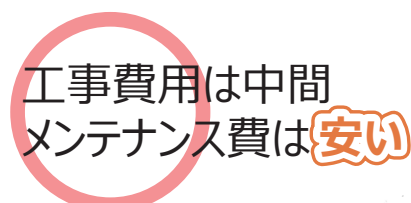


葺き替え



築年数が古い
コストをかけても
安心して住みたい人

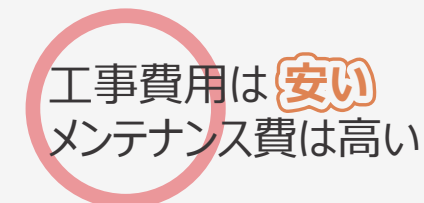
カバーリング



デザインも
こだわって
将来のコストも
考えたい人

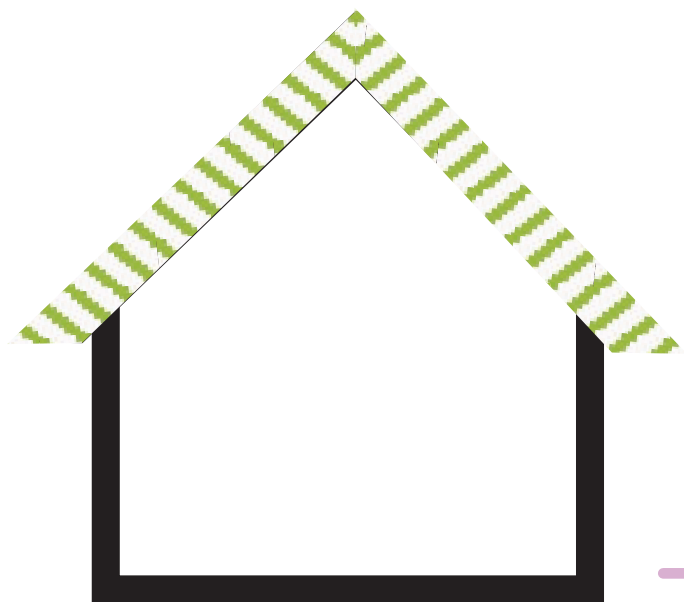
Good!

塗り替え



屋根の傷みが少なく
単色塗装でOK
今コストをかけた
リフォームをしたくない人

※今回は紹介はありません



ふ

か

葺き替え



【 葺替工事とは 】

今ある屋根材を撤去して
新しい屋根材にする工事です。

既存の屋根材が瓦の場合軽い屋根材に
すれば屋根の軽量化をはかることができ
耐震性も増します。

また、防水紙や屋根下地も新しくできるので
屋根全体を一新することができます。

屋根の葺替時期は？



すでに雨漏れしている場合

雨水が屋根の下地にまで浸入し
雨漏れしている場合は
早急に屋根の葺替工事が必要です。



屋根材の割れやずれ等がある場合



左のような状況の屋根を放っておくと
いずれ雨漏れが発生します。
屋根材が落ちてきたり、風が吹くと屋根
上からガタガタと音がするよう場合は
葺替の時期です。

—葺き替え工法 瓦(和型)編—



Before

瓦がずれており今にも崩れ落ちそうです。



After



屋根材の撤去後の写真 屋根の下地もぼろぼろの状態です。



下地を新しくするために屋根下地作り。
12ミリ厚の板(構造用合板)を貼っていきます。



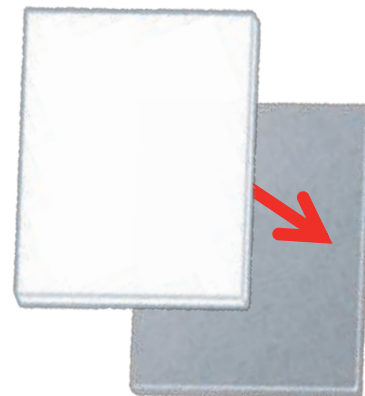
12mm厚の板の上からルーフィングと呼ばれる防水紙を貼っていきます。
屋根を雨から守る材料です。
その上からリッジウェイ本体を貼っていきます。



リッジウェイ 施工完了



カバーリング



【 カバーリング工法 】

今ある屋根材の上から新たな屋根材を
のせる工法です。

今の屋根材を撤去する工法より工事の期間も
短縮でき、屋根材の撤去費・処分費がかからな
い分コストもおさえられます。



今の屋根の上
に新たな屋根
をかぶせます。

※屋根材・屋根の状態に
よってはカバーリング
工事ができない場合も
ございます。



主にどんな屋根材をカバーリングできるの？



横葺鋼板屋根(板金屋根)

サビが発生するため10～15年周期で再塗装が必要、また施工方法によって軽減は出来るが雨音が気になるポイント。

リッジウェイでカバーリングすれば塗装の必要もなく、材質が柔らかいため雨の音を吸収してくれます。



スレート屋根(カラーベスト)

新潟のような雪国は向かない屋根材。雪による脱落や、ヒビや割れなどが頻繁に発生する。年代によってはアスベストが含まれている

リッジウェイでカバーリングすればヒビや割れが発生することなく耐雪性も抜群です。またカバーリングすることでアスベストを飛散させることなく工事ができます。

—カバー工法 板金屋根編—



Befoer



After



屋根の痛み・サビがかなりひどい状況です。
このまま放置しておくと、強風・台風での屋根の飛散、
また雨漏する可能性があります。



まず、既存の屋根の上から4mm厚の板を貼っていきます。
(屋根を平らな状態にする為です)



先程の板の上から「ルーフィング」と呼ばれる防水紙を貼っていきます。
屋根を雨から守る材料です。
その上からリッジウェイ本体を貼っていきます。



リッジウェイ 施工完了

03/

keep in mind!



さいごに屋根リフォームを
お考えの際の注意点を
ご紹介します！

Point

まず、現状を把握。次に、今後を考えよう！

☐ 今の建物の状態は？

築年数は何年ですか？

お住まいの構造・外壁材は何ですか？

屋根の状態は、劣化していませんか？



☐ 希望する耐久年数と安心感・快適性

あと、何年住みたいですか？その後、お家は誰が住みますか？

今のお家は安心・快適ですか？

なるほどお

家全体で
リフォーム後もふくめて
しっかり考えないとだね。

☐ コスト・手間

メンテナンスを含めた費用や手間を考えていますか？



屋根リフォームをご検討の皆様へ

ベスト外装では
お客様のご要望やお住まいの状態に合わせ
親身になったご提案をいたします

一緒に納得のリフォーム方法を選び出しましょう！

※リフォームに関する助成金・補助金についてもご相談承ります

まずはお気軽にお問い合わせください

フリーダイヤル

0120-73-2525

営業時間 9:00～18:00 毎週水曜日定休

ホームページのお問い合わせフォームからでもOK